

授業評価アンケートの分析と結果の活用 —全学的な視点でのデータ活用に向けて—

授業評価アンケートは、個々の授業における学生の学修について振り返るために有用だけでなく、大学全体での集計・分析をおこなうことで、自大学の学生の学修の様態を把握し、授業またはカリキュラムの改善に役立てることが期待できます。

本フォーラムでは、総合大学における授業アンケートの集計・分析の結果や、それを用いた各学部・学科へのフィードバックの事例を紹介し、授業評価アンケートを教学の内部質保証に活用する可能性とそこに教学IRが果たす役割について考えたいと思います。

■日 時 12月20日(火) 13:30~15:30

■実施方法 オンライン (Zoom ウェビナー)

参加費
無料

■次第

・講演1 「福岡大学の授業アンケートFURIKAの取り組み

—授業アンケートによる教学改善の可能性—

福岡大学教育開発支援機構 准教授 紺田 広明 氏



・講演2 「学習院大学における授業評価アンケートの活用について

—FDとIRの視点から—

学習院大学学長室経営企画課兼IRオフィス 課長 筒井 啓之 氏



・講演3 「帝京大学の授業アンケート分析の試み

—2022年度前期のデータを事例として—

帝京大学宇都宮キャンパスリベラルアーツセンター/高等教育開発センター

講師 守 一介 氏

帝京大学高等教育開発センター

助教 山口 泰史 氏



・全体討議

■お申込方法 以下のURLもしくはQRコードよりお申し込みください

<<https://ctl.teikyo.jp/form4/>>



■申込締切 12月15日(木)

■お問合せ 帝京大学 教務グループ 高等教育開発チーム

電話: 042-678-3976 / Mail: ctl@main.teikyo-u.ac.jp

■主 催 帝京大学 高等教育開発センター